様式第1

記　載　例

平成　　年　　月　　日

公益財団法人高知県産業振興センター理事長名　様

法人の場合は、会社の代表者印を押印してください。

申請者（中小企業者）

住　　所　高知市〇〇町〇丁目〇番地〇

名　　称　株式会社高知

代表者職・氏名　代表取締役 高知太郎　　印

電　　話　088-222-2222

申請者（農林漁業者）

住　　所　高知市××甲×××番地

名　　称　有限会社高知農園

代表者職・氏名　代表取締役 高知次郎　　印

電　　話　088-333-3333

平成〇〇年度農商工連携事業化支援事業費助成金交付申請書

上記助成金の交付について、こうち農商工連携基金事業費助成金交付要領第9条第1項の規定に基づき、別紙の助成事業計画書を添えて申請します。

助成金申請額	2,439,993 円
内訳	
申請者（中小企業者）	2,106,660 円
申請者（農林漁業者）	333,333 円

（備考）
1「申請者」には、計画を実施するすべての中小企業者及び農林漁業者を列記すること。
2 用紙の大きさは、日本工業規格A4とし、記名押印については、氏名を自署する場合、押印を省略することができる。
3 添付資料
①過去2年間の貸借対照表、損益計算書等（ない場合は、最近1年間の事業内容等を記載した書類）
②登記簿謄本（※個人の場合は、住民票）
③会社案内等事業概要が確認できるパンフレット
④完納証明書（県税）未納がないこと
⑤その他、必要に応じて参考資料等を求める場合があります。

様式第1（別紙1）

様式第1（別紙1）、様式第1（別紙3-1～別紙3-4）は申請事業者ごとに作成してください。

平 成 〇 年 度 助 成 事 業 計 画 書

1．申請者（中小企業者、農林漁業者）

住所	〒　　－　　高知市〇〇町〇丁目〇番地〇		
名称	株式会社高知		
代表者名	代表取締役 高知太郎	担当者名	高知三郎
電話	088-222-2222	FAX	088-222-2223

2．事業実施計画

（1）助成事業の実施項目

ゆずを活用した〇〇〇〇の開発

（2）具体的な事業内容（各事業ごとに実施する内容及び必要性を記載すること。）

事業区分	内容及び必要性
新事業動向等 調査事業	内容　：首都圏のマーケティング調査を実施。 必要性：マーケティング調査では、消費者の方に接することで新商品の評価、改良点などを見出す。
新商品･新技術 ･新役務開発事業	内容　：ゆず使った新商品(調味料、シロップ、ゼリー等)の開発。 必要性：新商品を開発することで△町特産のゆずの知名度を向上し需要を増
販路開拓事業	内容　：ゆず製品の販路拡大および、県産ゆずの知名度向上。 必要性：大都市圏での販路を開拓し消費量を拡大するため。
人材養成事業	内容　：栽培技術者の指導を受け、ノウハウを学ぶ。 必要性：栽培技術の向上のため。

（3）事業に要する全経費、助成対象経費及び助成金交付申請額（単位：円）

事業区分	事業に要する全経費	助成対象経費	助成金交付申請額
新事業動向等 調査事業	453,600	420,000	279,999
新商品･新技術 ･新役務開発事業	766,800	710,000	473,332
販路開拓事業	1,263,600	1,170,000	779,998
人材養成事業	362,880	336,000	223,998
合計	2,846,880	2,636,000	1,757,327

（注）次の算式を明記すること。

助成金所要額　－　消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額等　＝　助成金額

1,897,913　－　140,586　＝　1,757,327

（4）助成事業完了予定期日

平成〇〇年3月20日

（注）中小企業者、農林漁業者毎に作成し記載すること。

3 事業の収支

(1)収 入

(単位:円)

区　　分	金　　額	資　金　調　達　先
自己資金	1,089,553	
借入額		
助成金要望額	1,757,327	
その他		
合　　計	2,846,880	

＊(注)組合等の場合は、資金調達先欄に構成企業別の資金額を記載するか、別紙で添付のこと

(2)支 出

(単位:円)

事 業 区 分	経 費 区 分	事業に要する 全 経 費	助 成 対 象 経　　費	助 成 金 申 請 額
新事業動向等調査事業	謝　　金	216,000	200,000	133,333
	旅　　費	237,600	220,000	146,666
	庁　　費			
	委 託 費			
	小　　計	453,600	420,000	279,999
新商品･新技術 ･新役務 開発事業	謝　　金	216,000	200,000	133,333
	旅　　費	129,600	120,000	80,000
	研究開発事業費	97,200	90,000	59,999
	庁　　費			
	委 託 費	324,000	300,000	200,000
	小　　計	766,800	710,000	473,332
販路開拓事業	謝　　金			
	旅　　費	237,600	220,000	146,666
	庁　　費	702,000	650,000	433,332
	委 託 費	324,000	300,000	200,000
	小　　計	1,263,600	1,170,000	779,998
人材養成事業	謝　　金	129,600	120,000	80,000
	旅　　費	216,000	200,000	133,332
	庁　　費	17,280	16,000	10,666
	委 託 費			
	小　　計	362,880	336,000	223,998
合　　計		2,846,880	2,636,000	1,757,327

（3）事業費の積算明細

事業区分：新事業動向等調査事業

（単位：円）

経費区分	事業に要する全経費	積　算　明　細 （具体的に記載のこと）	助成対象経　費	助成金申請額
謝　金		〔専門家謝金〕		
	216,000	専門家による動向調査(～研究所)	200,000	133,333
		54,000円×4回＝216,000円		
	216,000	小　　計	200,000	133,333
旅　費		〔専門家旅費〕		
	129,600	動向調査　高知⇔東京　航空機	120,000	80,000
		32,400円（1泊2日）×4回＝129,600円		
	108,000	先進農業手法情報収集　高知⇔静岡　新幹線	100,000	66,666
		54,000円（1泊2日）×2回＝108,000円		
	237,600	小　　計	220,000	146,666
庁　費				
		小　　計		
委託費				
		小　　計		
合　計	453,600		420,000	279,999

（3）事業費の積算明細

事業区分：新商品・新技術・新役務開発事業

（単位：円）

経費区分	事業に要する全経費	積　算　明　細 （具体的に記載のこと）	助成対象経　費	助成金申請額
謝　金		〔専門家謝金〕		
	216,000	商品開発の指導（〇〇〇〇氏）	200,000	133,333
		54,000円×4回＝216,000円		
	216,000	小　　計	200,000	133,333
旅　費		〔専門家旅費〕		
	129,600	〇〇技術の指導（〇〇〇〇氏）	120,000	80,000
		高知⇔東京　航空機		
		32,400円（1泊2日）×4回＝129,600円		
	129,600	小　　計	120,000	80,000
研究開発事業費		〔原材料費〕		
		新商品開発のための原材料購入		
	54,000	・〇〇　5,400円×10個＝54,000円	50,000	33,333
	43,200	・〇〇　8,640円×　5個＝43,200円	40,000	26,666
	97,200	小　　計	90,000	59,999
庁　費				
		小　　計		
委託費		〔委託費〕		
	324,000	新商品性能等の実証実験	300,000	200,000
		108,000円×3月＝324,000円		
	324,000	小　　計	300,000	200,000
合　計	766,800		710,000	473,332

（3）事業費の積算明細

事業区分：販路開拓事業

（単位：円）

経費区分	事業に要する全経費	積　算　明　細 （具体的に記載のこと）	助成対象経　費	助成金申請額
謝　金				
		小　　計		
旅　費		〔専門家旅費〕		
	129,600	商品PR の指導（〇〇〇〇氏）	120,000	80,000
		高知⇔東京　航空機		
		32,400円（1泊2日）×4回＝129,600円		
		〔職員旅費〕		
	108,000	〇〇展示会　出展旅費	100,000	66,666
		54,000円(2泊3日)×2人＝108,000円		
	237,600	小　　計	220,000	146,666
庁　費		〔会場借料〕		
	324,000	〇〇展示会　小間代　324,000円	300,000	200,000
		〔印刷製本費〕		
	54,000	新商品パンフレット作成	50,000	33,333
		54円×1,000部＝54,000円		
		〔通信運搬費〕		
	108,000	新商品紹介及び展示会出展DM	100,000	66,666
		108円×1,000箇所＝108,000円		
		〔ホームページ作成費〕		
	216,000	新商品紹介ページ作成　216,000円	200,000	133,333
	702,000	小　　計	650,000	433,332
委託費		〔委託費〕		
	324,000	パッケージデザイン製作	300,000	200,000
	324,000	小　　計	300,000	200,000
合　計	1,263,600		1,170,000	779,998

（3）事業費の積算明細

事業区分：人材養成事業

（単位：円）

経費区分	事業に要する全経費	積　算　明　細 （具体的に記載のこと）	助成対象経　費	助成金申請額
謝　金		〔専門家謝金〕		
	129,600	栽培指導・講習（〇〇〇〇氏）	120,000	80,000
		32,400×4回＝129,600		
	129,600	小　　計	120,000	80,000
旅　費		〔職員旅費〕		
	108,000	〇〇講習　高知⇔大阪　旅費	100,000	66,666
		54,000円(2泊3日)×2人＝108,000円		
		〇〇研修　高知⇔名古屋　旅費		
	108,000	54,000円(2泊3日)×2人＝108,000円	100,000	66,666
	216,000	小　　計	200,000	133,332
庁　費		〔資料購入〕		
	17,280	〇〇講習　テキスト代	16,000	10,666
		8,640円× 2冊＝17,280円		
	17,280	小　　計	16,000	10,666
委託費				
		小　　計		
合　計	362,880		336,000	223,998

（別表1）

事　業　の　概　要

1　事業者の概要

（1）代表事業者

名称	株式会社高知	業種	食品加工業
所在地	〒780-0000高知市〇〇町〇丁目〇番地〇	従業員	10 人
代表者 役職・氏名	（役職）　代表取締役　（氏名）　高知太郎	資本金	5,000,000　円
連絡先	（電話）　088-222-2222　（FAX）　088-222-2223 （担当者名）　高知太郎	決算月	3 月
主な製造・ 販売品目	品　目　名		
	ゆずゼリー 20,000千円		
	ゆずジュース 10,000千円		

	名　称	数量	用　途
主な現有 施設・設備・ 装置等	〇〇加工設備	1	柑橘の〇〇加工
	大型冷蔵庫	1	加工品の保管

（2）共同申請者　（3社以上が連携する場合には共同申請者の欄を繰り返し設けて記載すること）

名称	有限会社高知農園	業種	柑橘農家
所在地	〒780-0000高知市××甲×××番地	従業員	2 人
代表者 役職・氏名	（役職）　代表取締役　（氏名）　高知次郎	資本金	2,000,000 円
連絡先	（電話）　088-333-3333　（FAX）　088-333-3334 （担当者名）	決算月	12 月
主な製造・ 販売品目	品　目　名		
	ゆず　2,500千円		
	文旦　2,500千円		

	名　称	数量	用　途
主な現有 施設・設備・ 装置等	果樹園	2ha	

（別表2）

2 事業の概要

事業名	（計画の事業内容がわかりやすい名称） ゆずを活用した〇〇〇〇の開発
事業実施期間	平成　28 年　4月　1日 ～ 平成 30年　3 月 20 日
事業の目的・背景	柑橘類が消費低迷による市場価格の低迷により厳しい状況下にある中、ブランド力のあるゆずを活用した付加価値の高い加工品を開発し、新たな収益の柱にしようとする両者の意見が一致し、連携してゆずを活用した〇〇〇〇の開発に取り組むこととなった。
事業の内容	㈲高知農園の栽培ノウハウを活かし、地域で産地化に取組んでいるゆず（地域資源に認定）を活用し、㈱高知の特殊な〇〇加工技術を駆使することにより、〇〇〇〇を共同で開発し、㈱高知が中心となって開発を行う。 助成事業においては、専門機関を活用したマーケティング調査、試作品の開発、見本市への出展によりバイヤーからの意見をフィードバックして試作品の改良を行いながら、〇〇〇〇の商品化を図る。
事業で活用する経営資源	（事業で活用する設備、技術、知識、ノウハウ等について記載すること） 《中小企業者等》 〇〇加工技術・ノウハウ及び設備 《農林漁業者》 〇〇〇〇の商品化に適した果実の栽培技術・ノウハウ
開発しようとする商品・サービスの市場性・将来性	（市場ニーズ、ターゲット、市場規模等の市場性やその将来性、また、商品の新規性や競争優位性等について記載すること） 既存の取引先数社から〇〇〇〇に対するニーズを聞いており、市場性は十分あると考えられる。また、㈱高知の特別な〇〇技術により、〇〇〇〇が可能となることから、他に同様の商品はなく、優位性がある。
事業化に至るまでの計画	（事業化に向けた新商品等の開発や販路開拓等について、今後どのように進めていくのかを、中小企業者等と農林漁業者の役割や工夫を含め、具体的に記載すること） ㈲高知農園が原料となる柑橘の特徴や知識・ノウハウを提供し、㈱高知と共同で商品の開発を行う。 ㈱高知は既存の販売網を駆使するほか、見本市への出展やインターネット通販により、販路開拓を行う。
成果目標	（中小企業者及び農林漁業者いずれも、売上高が年1%以上向上すること） 《中小企業者等》 ①基準売上高（〇〇年度：30，000千円） ②目標売上高（××年度：31，800千円）　②/①：　6%増 《農林漁業者》 ①基準売上高（〇〇年度：　5，000千円） ②目標売上高（××年度：　5，150千円）　　②/①：　3%増
地域経済への貢献性	本事業により、〇〇〇〇の売上が増加することにより、品質の良い柑橘でありながらも知名度が低かった当該果実の知名度が上がり、産地の活性化に繋がる。
協力者・指導者	（協力企業や指導者等がある場合は、名称（氏名）、所在地（住所）、協力や指導の内容等を記載すること） 県の公設研究機関（果樹研究センター：高知市〇〇〇〇番地）の指導により、品質維持や安定供給を図る。
交付済又は申請中の補助金等事業名	（事業に関連して、交付済又は申請中の補助金等があれば、その名称、交付者、金額及び交付（申請）年月日等を記載すること） 〇〇年〇〇〇〇〇事業（〇〇〇省）〇〇〇千円（〇年〇月〇日交付決定） 内容：〇〇〇〇〇の開発にかかる事業費助成

（別表3）

3　事業の実施スケジュール

	実施項目	実施者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	専門家の招へい	㈱高知		→										
	加工品の開発	㈱高知	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	顧客ニーズの調査	㈱高知			→				→		→		→	
	販路開拓	㈱高知	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	専門家の招へい	高知農園	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	先進地研修	高知農園						→					→	
	現地実地研修	高知農園	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
2年目	商談会参加	㈱高知										→	→	→
	販路開拓	㈱高知	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	加工品の開発	㈱高知	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	生産技術の向上	高知農園	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	他作物栽培研究	高知農園	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
3年目	商談会参加	㈱高知										→	→	→
	販路開拓	㈱高知	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	加工品の開発	㈱高知	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	生産技術の向上	高知農園	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	他作物栽培研究	高知農園	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

※計画を示してください。

（別表4-1）

（別表2）の成果目標の数値をご記入してください。
（1）中小企業及び農林漁業者いずれも、付加価値額が3年で3%以上向上すること（従業員1人あたり付加価値額でも可）
※付加価値額＝営業利益＋人件費（福利厚生費等を含む）＋減価償却費
（2）中小企業及び農林漁業者いずれも、計画した事業に係る売上高が3年で3%以上向上すること

中小企業者の売上・経営計画 （名称： 株式会社高知

（1）農商工連携事業化支援事業に係る売上計画 （単位：千円）

	直近期末（ 27年 3月期）	1年後（ 28年 3月期）	2年後（ 29年 3月期）	3年後（ 30年 3月期）
①売上高	0	0	800	1,800
②売上原価	0	0	520	1,170
③売上総利益（①－②）	0	0	280	630
④販売費及び一般管理費	0	0	240	540
⑤営業利益（③－④）	0	0	40	90

（2）事業者全体での売上・経営計画 （単位：千円）

	直近期末（ 27年 3月期）	1年後（ 28年 3月期）	2年後（ 29年 3月期）	3年後（ 30年 3月期）
①売上高	30,000	30,500	31,000	31,800
②当該事業の売上高比率（（1）①÷（2）①の直近期末）	0.0%	0.0%	2.7%	6.0%
③売上原価	19,500	19,825	20,150	20,670
④売上総利益（①－③）	10,500	10,675	10,850	11,130
⑤販売費及び一般管理費	9,000	9,150	9,300	9,540
⑥営業利益（④－⑤）	1,500	1,525	1,550	1,590
⑦営業外収益	300	305	310	318
⑧営業外費用				
⑨経常利益（⑥＋⑦－⑧）	1,800	1,830	1,860	1,908
⑩人件費	4,500	4,575	4,650	4,770
⑪設備投資額				
⑫減価償却費	1,000	2,000	2,000	2,000
⑬付加価値額（⑥＋⑩＋⑫）	7,000	8,100	8,200	8,360
⑭従業員数	3	3	3	3
⑮一人あたりの付加価値額（⑬÷⑭）	2,333	2,700	2,733	2,787

＜各指標の算出式＞
「経常利益」：営業利益＋営業外収益－営業外費用（支払利息、新株発行費等）
「付加価値額」：営業利益＋人件費＋減価償却費
「一人あたり付加価値額」：付加価値額÷従業員数
「営業利益」：売上総利益（売上高－売上原価）－販売費及び一般管理費
＜付加価値額等の算出方法＞
人数、人件費に短時間労働者、派遣労働者に対する費用を参入しましたか。（はい・いいえ）
減価償却費にリース費用を参入しましたか。（はい・いいえ）
従業員数について就業時間による調整を行いましたか。（はい・いいえ）

（注）計画期間に合せて記入すること。
認定を受けようとする中小企業者、農林漁業者毎に作成し、3者以上の連携の場合には、欄を繰り返し設けて記載すること。

（別表4-2）

（別表2）の成果目標の数値をご記入してください。
(1)中小企業及び農林漁業者いずれも、付加価値額が3年で3%以上向上すること（従業員1人あたり付加価値額でも可）
※付加価値額＝営業利益＋人件費（福利厚生費等を含む）＋減価償却費
(2)中小企業及び農林漁業者いずれも、計画した事業に係る売上高が3年で3%以上向上すること

農林漁業者の売上・経営計画　（名称：有限会社高知農

（1）農商工連携事業化支援事業に係る売上計画　　（単位：千円）

	直近期末 （　27年12月期）	1年後 （　27年12月期）	2年後 （　28年12月期）	3年後 （　29年12月期）
①売上高	0	0	800	1,800
②売上原価	0	0	520	1,170
③売上総利益（①－②）	0	0	280	630
④販売費及び一般管理費	0	0	240	540
⑤営業利益（③－④）	0	0	40	90

（2）事業者全体での売上・経営計画　　（単位：千円）

	直近期末 （　27年　3月期）	1年後 （　28年　3月期）	2年後 （　29年　3月期）	3年後 （　30年　3月期）
①売上高	5,000	5,000	5,100	5,150
②当該事業の売上高比率 （（1）①÷（2）①の直近期末）	0.0%	0.0%	16.0%	36.0%
③売上原価	3,250	3,250	3,315	3,348
④売上総利益（①－③）	1,750	1,750	1,785	1,803
⑤販売費及び一般管理費	1,500	1,500	1,530	1,545
⑥営業利益（④－⑤）	250	250	255	258
⑦営業外収益	50	50	51	52
⑧営業外費用				
⑨経常利益（⑥＋⑦－⑧）	300	300	306	309
⑩人件費	750	750	765	773
⑪設備投資額				
⑫減価償却費	1,000	2,000	2,000	2,000
⑬付加価値額 （⑥＋⑩＋⑫）	2,000	3,000	3,020	3,030
⑭従業員数	3	3	3	3
⑮一人あたりの 付加価値額（⑬÷⑭）	667	1,000	1,007	1,010

＜各指標の算出式＞
「経常利益」：営業利益＋営業外収益－営業外費用（支払利息、新株発行費等）
「付加価値額」：営業利益＋人件費＋減価償却費
「一人あたり付加価値額」：付加価値額÷従業員数
「営業利益」：売上総利益（売上高－売上原価）－販売費及び一般管理費
＜付加価値額等の算出方法＞
人数、人件費に短時間労働者、派遣労働者に対する費用を参入しましたか。（はい・いいえ）
減価償却費にリース費用を参入しましたか。（はい・いいえ）
従業員数について就業時間による調整を行いましたか。（はい・いいえ）

（注）計画期間に合せて記入すること。
認定を受けようとする中小企業者、農林漁業者毎に作成し、3者以上の連携の場合には、欄を繰り返し設けて記載すること。